

# 1月1日からベルマークポイントの追加付与がスタート！ —Web約款を通じた地域密着の社会貢献活動を一層強化—

2011年12月26日

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:鈴木 久仁、本社:東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号)は、紙の節減につながる Web 約款の推進や、損害保険会社で唯一ベルマーク運動へ協賛するなどの取組みを行っています。

この度、これらの社会貢献活動の一環として2012年1月より、Web 約款を選択いただいたお客さまにベルマークポイントを10点追加付与する取組みを始めます。これらを通じ、当社の行動指針の1つである「地域密着」の実践に向け、地域に根ざした社会貢献活動をますます強化し、全社一丸となって取り組んでまいります。

※Web 約款およびベルマークの概要は別紙1をご参照ください。

## 1. Web 約款選択契約におけるベルマークポイントの追加付与

2012年1月1日以降保険始期契約より、Web 約款を選択いただいたお客さまにはベルマークポイントを通常のポイントからさらに10点を付与する取組みを始めます。

＜ベルマーク対象商品＞

保険種目	商品名	点数	Web 約款を選択された場合の点数
自動車保険	タフ・クルマの保険	50点	60点
	タフシンプル・クルマの保険	30点	40点
	PAYD (ペイド)	50点	60点
火災保険	タフ・住まいの保険	20点	30点

「Web 約款」と「ベルマーク」を組み合わせることにより、当社は Web 約款による紙の削減やベルマークを通じた社会貢献活動を積極的に推進してまいります。

## 2. 「地域密着」の実践に向けた社会貢献活動の取組状況について

### (1) Web 約款選択件数 350 万件突破

2010年10月の新会社スタート時より推進してまいりました Web 約款の選択件数が 350 万件を突破いたしました (2011年11月末現在)。

### (2) Web 約款寄付活動について

Web 約款の活動の1つとして、環境保護活動を行っている団体への寄付活動があります。

お客さまがお住まいの地域の Web 約款の選択件数に応じて一般社団法人「more trees」<sup>※1</sup>や各都道府県に所在する地域 NPO 団体<sup>※2</sup>へ寄付を行っています。

※1：一般社団法人「more trees」

「more trees」の取組みは以下のとおりです。

- ① 国内外で森林整備、植林、森林保全活動を行っています。  
当社より寄贈した寄付金はフィリピンのキリノ州での植林活動およびその後の育成管理活動に活用されています。
- ② 被災地周辺の木材を使用した仮設住宅の建設を支援する「LIFE311」というプロジェクトを主催しています。これから更に厳しい寒さを迎える被災地の仮設住宅用ストーブの設置なども行っています。

※2：地域 NPO 団体

小・中学校を対象とした環境教育活動や、地域の河川の生物および水質の調査などの環境保護活動に取り組んでいる NPO 団体で、現在全国に 128 団体あります。

寄付金はお客さまがお住まいの地域の Web 約款の選択件数によって決定されるため、Web 約款の件数が増えるほど地域の環境保護活動に還元することができます。

※地域 NPO 団体の具体的な活動例は別紙 2 をご参照ください。

(3) ベルマーク運動による社会貢献活動について

当社は、現在、損害保険会社で唯一のベルマーク運動への協賛企業でもあることから、社内に「まごころ POST」(ベルマーク収集 BOX)を設置してベルマークの収集を行っており、全国各地域の小・中学校の教育環境の改善に貢献しております。

東日本大震災の発生以後は、これに加え、被災地への復興支援を継続的に行うことを目的に、代理店・扱者や地域の企業の皆さまなどベルマーク収集の呼掛けを社外へも広げています。呼掛けに際しては、新たに「体育館型ベルマーク収集 BOX」や専用のポスターおよびチラシを作成し、取組みの輪の拡大を図っています。

あわせて、当社では社内ボランティアによるベルマークの仕分け・収集活動を行うことでベルマークを通じた社会貢献活動を幅広く行っており、今後も引き続き、取組みの強化を図ってまいります。



体育館型ベルマーク収集 BOX

以上

【別紙1】

## 1. Web 約款の概要について

Web 約款はお客様のパソコンでいつでも閲覧することができ、Web ならではのさまざまな機能を有しています。

### <主な機能>

文字の拡大・縮小機能	文字の拡大機能があるため、お客様の読みやすいサイズで約款をご覧いただくことができます。
ページめくり機能	ワンクリックで巻頭ページ、最終ページにジャンプできる機能
付箋機能	Web 約款上に付箋をつけられる機能(付箋の色一覧から好きな色の付箋を選択して文字の記入が可能) つけた付箋はパソコン内に保存され、同一のパソコンであれば一旦閉じた後もみることが可能
ペン機能	Web 約款上に線を記入することができる機能 つけた線はパソコン内に保存され、同一のパソコンであれば一旦閉じた後もみることが可能

また、自動車保険のご契約についてはお客様の契約内容にあわせた補償や特約が Web 画面上に一覧で表示される「補償マップ」機能をご提供しています。「補償マップ」に表示されている補償や特約をクリックすると該当する約款のページへジャンプすることができ、スムーズに約款をご確認いただくことが可能です。

なお、Web 約款の対象商品は以下の自動車保険および火災保険となります(明細付契約や保険証券をお客さまに直送しない契約など、一部ご選択いただけないご契約もございます)。

#### <自動車保険>

- ・ 「タフ・クルマの保険(個人総合自動車保険)」
- ・ 「タフシンプル・クルマの保険(家庭用総合自動車保険)」
- ・ 「タフビズ事業用自動車総合保険(事業用総合自動車保険)」
- ・ 「PAYD(実走行距離連動型自動車保険)」

#### <火災保険>

- ・ 保険期間が5年以下の「タフ・住まいの保険(家庭総合保険)」

## 2. ベルマーク付き商品の概要について

2011年10月ベルマーク対象商品に「タフ・ケガの保険(積立を含む)」を加えたことにより、「タフブランド※」の商品すべてがベルマーク対象商品となりました。

### <タフブランドのベルマーク対象商品>

保険種目	商品名	点数
自動車保険	タフ・クルマの保険	1証券につき50点
	タフシンプル・クルマの保険	1証券につき30点
火災保険	タフ・住まいの保険	1証券につき20点
第三分野	タフ・医療の保険	1証券につき30点
	タフ・介護の保険	
傷害保険	タフ・ケガの保険	1証券につき20点
積立保険	タフ・ケガの保険(積立タイプ)	1証券につき20点

(注) タフブランド以外の一部商品についても、ベルマーク対象商品がございます。

※「タフブランド」とは

「頼れる」・「迅速」・「優しい」の3つをコンセプトとした弊社商品ブランドの名称。

【別紙2】

寄付先の地域 NPO 団体の活動内容の一例

団体名	活動内容
ECOリパブリック白神	世界自然遺産白神山地を未来を担う子ども達が夢を抱き、お年寄りが安心して老後を過ごすために必要な「地域の象徴～心のふるさと～」と位置づけ、そこに住む地域住民が一つの家族のように手を取り合える関係を構築し、その上でエコロジー（環境）とエコノミー（経済）の融合した持続可能な地域社会を目指しています。
足尾に緑を育てる会	足尾銅山の煙によりはげ山になってしまった付近の山々に緑を取り戻そうと緑化活動を行っています。植樹デーというイベントを開催しており、2010年は9500本もの苗木を植樹しました。
くびき里山学校	里山をはじめとする自然環境の保全・回復・創出に貢献することで持続可能な環境社会の実現を目的として活動しています。上越市所有の湿地人工ビオトープ施設である日本自然学習実践センターの生態系保全・管理およびビジターセンターの管理を行いながら、これらのセンターを活用した児童・学童の環境学習の支援・市民を対象とした公開講座の開講・自然体験プログラムを実施しています。寄付金は子どもたちへの環境教育の際に使用される観察機材に充てられます。
長良・自然とくらし楽校	天神川の清掃、湿地公園の整備、生物の保護および調査などの環境保全活動、社会教育推進のための各種環境講座の開催、年間40数回行われる小・中学生とその親で組織する3つのエコクラブでの自然体験学習活動、まちづくり推進のための他市民団体や各行政と協働での環境活動等を行っています。
気候ネットワーク	地球温暖化防止、低炭素経済・社会の実現を目的として、地球温暖化・気候変動に関する情報収集・発信、調査研究、政策提言、セミナー・シンポジウムの開催、地域レベルの実践活動、温暖化防止教育、キャンペーン活動、国際交渉への参加等を行っています。
おかやまエネルギーの未来を考える会	地球温暖化を防止し、低炭素社会を実現させるため自然エネルギーの導入拡大や省エネライフの推進を行っています。市や市民・企業等と協働して太陽光発電による「市民共同発電所」を3つの保育園に設置しているほか、小学校への自然エネルギー体験キャラバンを毎年約10校、エコツアー、講演会、出前講座への講師派遣、環境イベントの企画運営や出展などを実施しています。
土佐の森・救援隊	主に森林整備活動（間伐）、林地残材などの集積・搬出・運搬活動による木材利用および軽雇用の場の創出、木質バイオマスプラント運営（薪、チップ、ペレット製造及び販売）、研修会（副業型林業養成講座等）および都市部・山村地域の交流イベントの開催、森林証券（地域通貨）の発行による地産地消運動など地域づくり、地域おこしの実践活動を行っています。
山村塾	都市と農山村が一緒になり、環境にやさしい米づくりや豊かな生態系の森づくりを通じて、山村の環境保護を目的に活動しています。二軒の農家がそれぞれ稲作コースと山林コースを担当し、子供から大人まで様々な人達が参加しています。また、日帰りの行事のほか、里山保全などのボランティアを通じたワークキャンプも開催しています。

※ 寄付先である128の地域NPO団体の名称および活動内容については弊社ホームページをご確認ください。

(<http://www.aioinissaydowa.co.jp/specon>)